

臨床研究の現場で研究公正を守る ～ QRPへの気づき、相談、組織的対応 ～

日時 2026年10月5日(月) 12:30 - 14:00

講師 北里大学北里研究所病院
研究部／薬剤部 副部長

氏原 淳 先生

概要 臨床研究の現場では、捏造・改ざん・盗用のような明白な不正だけでなく、手続きの省略、記録の不備、都合のよい解釈など、好ましくない研究行為（QRP）が生じることがあります。こうした問題は、成果への圧力や確認体制の不足、組織内の力関係などを背景に、違和感を抱いた人の声が十分に受け止められないまま見過ごされることがあります。本講演では、QRPに気づく視点、相談する側・受ける側の役割、問題を個人の性格や人間関係にすり替えず組織として対応するための考え方を示し、研究不正の防止を越えて、よりよい臨床研究を支える研究公正について考えます。

対象 認定臨床研究審査委員会等委員向け
(どなたでもご参加いただけます)

開催形式 本セミナーは **ライブ配信** にて開催いたします。

参加申込 10月4日（日）までに下記URLもしくはQRコードよりご登録ください。
<https://redcap-t1.med.kobe-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=C8D99497FF>

神戸大学 臨床研究推進セミナー

検索

参加費用 無料



(学内連絡) 本セミナーは、臨床研究従事者等の年2回の必修講習に含まれます！

このセミナーは、業務上必須のものではありませんので、原則、所定労働時間外であったとしても超過勤務手当は支給されません。ただし、上司からの業務命令（指示）を受けた場合は超過勤務手当が支給されますので、申告してください。
なお、「神戸大学大学院医学系研究科又は医学部附属病院における臨床研究従事者等に関する教育・研修にかかる実施要項」で規定されている、臨床研究従事者等が受講すべき教育・研修として本セミナーを選択し、上司からの承認を得て受講する場合（各年度2回まで）は、所定労働時間外の受講については超過勤務手当が支給されますので、申告ください。